



特定非営利活動法人

医学統計研究会

Biostatistical Research Association

Newsletter No.1 (70)

2010.1.29

2010年の門出です。瞬く間に1ヵ月を過ぎようとしています。会員の皆様には、新年にあたり夢と希望で進取の気性に燃えていることと拝察いたしております。本年も皆様とご一緒に勇気をもって勢いよく進みたいと存じます。ご協力・ご高配をよろしくお願いいたします。

1 定例会[大阪] (平成21年度第5回) が以下の次第で開催されました[敬称略]。

日時：2010年1月23日(土) 13時30分~17時30分

会場：大阪大学 大学院基礎工学研究科 J棟 6階ディスプレイ室

演者・演題：

金 水龍. 『設計科学におけるタグチメソッド』から.

山口祐介. 臨床評価におけるデータの復元と活用.

川端ゆみこ. 生体リズムの検出と評価の過程.

後藤昌司. 計画と遂行の過程：2010年を迎えて.

米山昭成. 講究録の整備に向けて.

池田敏広. 事前層別の議論から考える事後層別の要件

尾崎寿昭. 形状不変モデルに基づく自生モデルの曲線分離.

中村将俊. 樹木構造接近法を用いた多変量データ解析：Lassoによる調整.

坂本 亘. 最適な混合効果モデルの選択について.

座長：坂本 亘・後藤昌司.

討論参加者：澤 淳吾・吉岡なつき・歌田真依・大山秀輔.

課題検討会も「三間堂」にて開かれ、11名の方々が出席され、上記での発表に潜む裏話や今後にかける夢、および当面の課題などの議論で盛りあがりました。





定例会[大阪]でのひとこま

- ② 本年最初の事業として、平成 21 年度の計画行事である特定主題シンポジウム「国際共同治験における地域差の可能性を考慮した投与量の決定」が以下の次第で開催されます[敬称略]。

日時：2010 年 1 月 30 日(土) 9 時 30 分～17 時 30 分

会場：アステラス製薬(株) 日本橋本社 信和ビル 6 階会議室

開会挨拶：向井満利。 座長：廣岡秀樹・柴田大朗。 閉会挨拶：魚井 徹。

講演者：

真野 章・丸山奈美. 国際共同用量反応治験の類型化と評価。

池田公俊. モデルによる用量反応の統計的評価。

吉田 哲. Gatekeeping 法の用量反応評価への適用。

今井康彦. 国際共同治験における外資企業の用量設定戦略。

大石雅彦. 国際共同治験での地域間の結果の差異について。

宮里盛幸. Reality and Consideration for “Dose Selection”。

安藤友紀. 国際的な医薬品開発における用量反応情報の評価。

パネル・ディスカッション [進行：伊藤雅憲・藤澤正樹]

組織者：伊藤雅憲・藤澤正樹・魚井 徹。

すでにホームページなどで会員の方々をはじめとして、周辺の方々にもお知らせしていますが、約 50 名規模のシンポジウムとなりそうです。今後の医療や医薬品の開発に対する「産・官・学」のとり組みに対する多くの貴重な示唆が深められると存じます。多くの方々のご参加を期待いたしております。

- ③ 平成 21 年度の最終の事業として、特定主題シンポジウム「臨床評価過程におけるシミュレーションの方法」を以下のように計画しております[敬称略]。

日時：2010 年 3 月 13 日(土) 10 時 00 分～17 時 00 分

会場：大阪大学 大学院基礎工学研究科 J 棟 617 号室 (ディスプレイ室)

講師[交渉中]：①栗林和彦，②下川敏雄，③伊藤雅憲，④杉本知之。

組織者：坂本 亘・越智義道・後藤昌司。

最近のように、「仮想現実」の表現が当然のように広まりつつある状況の中で、医療の現場や医薬品の開発過程での「シミュレーション」の内容を、統計的かつ実践的に議論する場を設けたいと存じます。講師には、この主題で、現在、ご活躍の方々にご登場願うつもりです。多くの方々にご参加いただくように、よろしくお願いいたします。

4 (1) 「平成 21 年度第 3 回理事会」を以下の次第で開催いたします。

日時：2010 年 3 月 13 日(土) 17 時 00 分～17 時 45 分

会場：大阪大学 大学院基礎工学研究科 J 棟 617 号室 (ディスプレイ室)

議題：

第 1 号議案：平成 21 年度事業報告(案)。

第 2 号議案：平成 21 年度収支報告(案)。

第 3 号議案：理事の変更について [平成 22-23 年度理事]。

－平成 22 年度：名簿の確認。

－理事の役割分担。

第 4 号議案：会員動向 [平成 22 年 3 月 13 日現在]。

第 5 号議案：平成 22 年度事業計画(案)。

－会員の増強。

当日には、上記3の特定主題シンポジウムが開催されています。両方の会合に併せてご出席いただくと幸いです。

(2) 既にホームページ (<http://www.solution-labo.com/danwa/>) でご覧になっていると存じますが、大分統計談話会・第 41 回大会が以下の次第で開催されます。多くの方々のご参加が期待されています。

日時：2010 年 2 月 18 日(木)～19 日(金)

会場：富士通大分システムラボラトリ 2F AV ホール

5 平成 21 年度も残すところ 2 か月となりました。本研究会の会員で、ウィンター・フォーラム 2009 でご報告いただいた平成 21 年度での研究の発表と作品を以下にご紹介いたします。

－論文構成・寄稿

- ◎ 坂本 亘・五十川直樹・後藤昌司：日本の「メタボリック・シンドローム」診断基準の統計的問題。行動計量学, 35(2), 177-192, 2008.
- Maruo, K., Shirahata, S. & Goto, M.: On estimation of parameters of the power normal distribution. (“Computational Statistics & Data Analysis” 投稿中) .
- 永久保太士・後藤昌司：順位に基づく経時対応データの解析。計算機統計学 (投稿中)。
- ◎ 尼ヶ崎太郎・杉本知之・後藤昌司：2 標本における中央生存時間の推測。日本統計学会誌, 39(1), 95-120, 2009.
- 下川敏雄・後藤昌司：ベキ正規分布に基づく ROC 曲線の構成。計算機統計学 (投稿中)。
- ◎ 下川敏雄・後藤昌司：データ適応型分布に基づく多分岐樹木構造接近法。計算機統計学, 22(1) [掲載予定]。
- 五十川直樹・池邊淑子・坂本 亘・後藤昌司：「保健指導」に関する評価の試み。行動計量学 (投稿中)。
- 山邊太陽・河合統介・丸尾和司・後藤昌司：要約統計量に潜む統計的性質：対称変化率と変化率の比較を中心に。(準備中)。

- Shimokawa, T. & Goto, M. Hierarchical cluster analysis for multi-sample comparisons based on the power-normal distribution. *Behaviormetrika* (投稿中) .

—成書

- 後藤昌司・藤澤正樹. 単回帰解析の過程. 医学統計研究会／(株)ソリューション・ラボ.
- 後藤昌司・越智義道 (編・著). 統計科学を豊後から 1. 医学統計研究会／(株)ソリューション・ラボ.

—学会発表論文

- 大江基貴・坂本 亘・後藤昌司：共変量調整を要する受信者動作特性曲線の推測. 日本計算機統計学会・第 23 回大会論文集, 13–16, 2009.
- 中村将俊・坂本 亘・後藤昌司：擬似標本に基づく樹木の構成. 日本計算機統計学会・第 23 回大会論文集, 55–58, 2009.
- 五十川直樹・坂本 亘・後藤昌司：予測点検関数によるモデルの診断. 日本計算機統計学会・第 23 回大会論文集, 17–20, 2009.
- 山口祐介・坂本 亘・白旗慎吾・後藤昌司：シミュレーションに基づく統計量の併合の評価. 日本計算機統計学会・第 23 回大会論文集, 163–164, 2009.
- 下川敏雄・後藤昌司：診断検査を評価するためのグラフィカル接近法. 日本行動計量学会・第 37 回大会論文抄録集, 302–303, 2009.
- 下川敏雄・後藤昌司：臨床検査値の評価に対する Bayes 流接近法. 統計関連学会連合大会・企画セッション, 401–404, 2009.
- 永久保太士・後藤昌司：順位に基づく経時対応データの解析. 日本計算機統計学会・第 23 回シンポジウム論文集, 261–264, 2009.

 2010年もういよいよ船出です. 年頭にあたり, 後藤昌司先生が諸種のの会合での閉会挨拶にご紹介する本研究会で追求している「世界に唯一のNPOとして：NPOの格を求めて」の目標を以下に掲げます. 本年もご一緒によるしくお願いいたします. 窓口

「恥」と「矜持」に敏感になること・組織の人たちと「人間の格」を追求すること・健全に「清富」を目指すこと

 Newsletter 編集：

後藤昌司・栗林和彦・坂本 亘・富金原 悟・河合統介・藤澤正樹・杉本知之・大門貴志・伊藤雅憲

連絡先：

医学統計研究会 事務局 [網田由里子・後藤 孚・山口祐介・川端ゆみこ]

〒560-0085 豊中市上新田2丁目22-10-A411号

Tel & Fax : 06-6835-8790 / e-mail : bra_goto@ybb.ne.jp / URL: <http://www.bra.or.jp>

本ニューズレターの転載は全文・部分を問わず禁止させていただきます.